

- 2030年度46%排出削減目標の達成に向けて、国土交通省としての役割と責任を果たし、「国土交通グリーンチャレンジ」を着実に実行する。

《早急に取り組むべき事項》

- ① 令和4年度予算概算要求、税制改正要望に、「国土交通グリーンチャレンジ」の施策を最大限盛り込むこと
- ② 「国土交通グリーンチャレンジ」の施策を、次期通常国会での法改正を含め制度改正につなげるよう、早急に取り組むこと
- ③ 2030年度までに計画的に取り組むこと

《基本的な考え方》

- ① 国土交通省の全ての施策の基礎にカーボンニュートラルの考え方を置く。
- ② インフラ、交通等におけるグリーン化の底上げを図るとともに、社会システムを変革する先導的な施策を講じる。
- ③ 国土交通省自ら、あるいは関連する産業界が率先して取組を行うとともに、誘導的な取組を強化し、国民の意識・行動が自ずと変容していくよう取り組む。
- ④ 現場を持つ強み、技術力を活かして、新たな技術開発やその社会実装を加速し、成功事例を積み重ねる。